

中野神明小学校・新山小学校統合委員会 要点記録

第 8 回

開催日時	平成28年2月1日(月)午後6時30分～7時35分	
開催場所	南中野区民活動センター洋室1, 2号	
出席者	委員	河原井守、大川輝男、山本隆良、小川恵子、 大山理奈、大川奈々、大矢進一、襲地加代子、永見俊光、 道林京子、赤津知子、三小田真乃美、 岡本賢二、廣瀬淑識、吉羽茂、小菅和子、 板垣淑子、浅野昭 (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当
会議次第	【報告】 1 区立小中学校の施設整備方法について 【議事】 1 統合新校の校名について 2 統合新校の校歌の制作方法等について 3 統合新校の校章の制作方法等について 4 その他	

第8回 中野神明小学校・新山小学校統合委員会 会議要旨

開 会

委員長

定刻となったため、これより第8回の統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。
議事に入る前に、事務局から報告事項がある。

1 報 告

報告(1) 区立小中学校の施設整備方法について

委員長

それでは、「区立小中学校の施設整備方法について」事務局からの報告を求める。

事務局

統合新校の新校舎となる中野神明小学校と多田小学校の校舎については、大規模改修することとしていたが、具体的な検討を進める中で改築へ変更することとなった。その経緯と今後のスケジュールについて説明をする。

■資料「区立小中学校の施設整備方法について」教育委員会事務局副参事(学校再編担当)から説明

1 大規模改修から改築への変更

教育委員会では、中野区立小中学校再編計画(第2次)及び中野区立小中学校施設整備計画を策定し、区立小中学校の再編と施設整備を計画的に進めることとしている。

計画では、原則として大規模改修により30年程度の長寿命化を図り、大規模改修から30年を経過した時点で改築することとしていた。

具体的な検討を進める中で、学校再編計画を策定した時点より児童・生徒数の増加が見込まれており、少子化対策にあわせて、区もさらなる子育て支援策を講ずることとしていることから、今後6歳～14歳の人口が増加していくことが想定される。

こうしたことから一定の児童・生徒数の増加に対応するためには、大規模改修では教室数を確保することができないことや、新たな教育活動への対応や地域との連携に必要な施設なども確保しにくいことが判明した。

その結果、一定の児童・生徒数に対応できる学校施設を確保しつつ、安全で安心な教育環境を早期に整えていくためにも、中野区立小中学校再編計画（第2次）及び中野区立小中学校施設整備計画において、大規模改修としている学校は、原則改築とする。

2 統合新校校舎への移転の時期の変更

統合新校校舎を大規模改修から改築に変更するため、統合時の校舎から新校舎へ移転する時期を、下記①及び②のとおり変更する。

①中野神明小学校の位置に予定している新校舎への移転の時期は平成31年度から平成32年度の夏頃となる。

②多田小学校の位置に予定している新校舎への移転の時期は平成33年度から、平成35年度となる。

■「中野神明小学校・新山小学校統合委員会検討スケジュール」の説明

統合新校の新校舎となる中野神明小学校の改築の「基本構想・基本計画」は、平成28年度に入って策定支援業務の委託業者が決まり、平成29年1月頃に策定される予定である。統合委員会からも「基本構想・基本計画」に対して意見をいただくことになるが、具体的なスケジュールについては決まり次第、示したい。

※参考資料として、平成28年1月28日子ども文教委員会で報告した「区立小中学校の施設整備方法に関する説明会の実施状況及び今後の対応について」を配付

委員長

ただいま報告のあった区立小中学校の施設整備方法について、意見、質問があったらお願いしたい。

委員

保護者への説明会を実施したということだが、地域の人たちについても今回の変更によってどのようにスケジュールが変わったか周知が必要と思う。保護者以外でも祖父母など関係する方は地域に結構いるので、広く周知して欲しい。

事務局

現在、今回の変更のスケジュールを反映したリーフレットを作成しているので、出来次第、地域の保育園とか幼稚園など関係するところに配付する予定である。地域の方に対しては、統合委員会ニュースでお知らせしていきたいと考えている。ちなみに保護者への説明会については、参加されていない方もいるので、説明会の内容と今後のスケジュール、説明会での主な質問と教育委員会の考え方について記載した手紙を配付している。また、新入生の保護者に関しては、2月に行われる説明会でお知らせを配付するよう手配しているところである。

委員長

他に意見はないか。なければ議事に進む。

1 議 事

議事(1) 統合新校の校名について

委員長

それでは、議事「統合新校の校名について」事務局の説明を求める。

事務局

前回の統合委員会では、先に委員から選ばれ絞り込まれた27の校名をもとに協議をした。その結果、絞り込まれた「中野弥生」、「みなみの」、「南中野」、「弥生」を本日の統合委員会で協議することになった。資料については、校名と応募者が記載した主な理由を一覧にした。また、今までの統合委員会では出されてきた意見で、4つの校名に関連したものを記載してある。

■資料「統合新校の校名候補一覧」

番号	名 称	名称(ふりがな)	応募者が記載した理由(主なもの)
1	中野弥生	なかのやよい	弥生町にある小学校だから。 弥生時代の遺跡がいくつかみられる地域だから。
2	南中野	みなみなかの	この辺りは南中野地域といわれているから。
3	みなみの	みなみの	中野区の南部にあるため。
4	弥生	やよい	弥生町にある小学校だから。

○統合委員会での協議の中で1～4の校名に関連して出された主な意見

- ・地名から付けた校名であると、学校の所在地がわかって良い。
- ・地名から付けた校名であれば、多田小学校と新山小学校の統合新校の校名と揃って付けられると良いと思う。（「弥生」と「南台」など）
- ・地域の方々に見守られる小学校という意味でも、校名に地域の名前が入っている方が良い。
- ・全く新しい場所に学校を創るのではなく、今まであった学校を統合して新しい学校を創るのでその土地に関わった校名にしたいと思う。
- ・「弥生」とすると、新山小学校区の児童の住んでいる地域がそこから外れるのが気になる。
- ・中野区全体から見ると、南に位置する地域なので、「南」という言葉がキーワードになると思う。
- ・「南中野」とすると、中学校との連携という意味では分かりやすいが、多田小学校と新山小学校の統合新校との兼ね合いもあり難しい。
- ・「南中野」とするには、地域の範囲が広すぎると思う。
- ・ひらがなの校名は、優しいイメージがあって良いと思う。

委員長

事務局から説明があった4つの校名候補について、どのように絞り込んでいくかということだが、できれば各委員の意見を聞き、決めていくのが一番いいのではないかと思うがいかがか。

—異議なし—

委員長

それでは、どの校名がいいか、その理由も出しながら話していただければと思う。

委員

南中野地区の小学校なので「南中野」がいいと思う。

委員

同じ南中野地区の多田小学校と新山小学校の校名候補が気になるところだが、それを気にせず選ぶとすると、平仮名がいいと思うので「みなみの」を選びたい。

委員

「弥生」とすると、やはり新山小学校区の児童の住んでいる地域から外れることが気になるので、「南中野」と「みなみの」のどちらかが良いと思うが、やはり南中野地区の学校なので「南中野」を選びたい。

委員

「南中野」だと南中野中学校と小中一貫校みたいに思われてしまうのではないか。

委員

「みなみの」が言葉の響きが優しい感じで良いと思う。

委員

中野区の南部にある小学校ということから、私も「みなみの」が良いと思う。

委員

「みなみの」だと優しく親しみの持てる校名になると思う。

委員

前回の統合委員会で4つの校名に絞られたときから、ゆっくり時間をかけて眺めていたら、どれも結構良いというイメージを個人的に持ち始めている。それぞれ意見があるので、なかなか選ぶのが難しいが、この中から選ぶのであれば、私も「みなみの」を選びたい。

委員

私も「みなみの」を推したい。「南中野」にすると、南中野中学校の小中一貫校と、外から見たらそう見えかねないので、やはりそれは避けたほうがいいのかと思う。

委員

私は「弥生」を選びたい。地名が校名になるのは別に普通かと思う。確かに新山小学校区の児童は南台だが、小学校の場所がそこなので、「弥生」小学校でいいのではないかと考えている。

委員

私は、公立の良さの一つは地域密着ということだと思うので、やはり弥生町にあるから「弥生」が良いと思う。「弥生」とすると新山小学校区の児童の住んでいる地域がそこから外れるのが気になるという意見があったが、実際、今、中野神明小学校も南台など、弥生町とは別の住所の児童もたくさんいるので、気にする人は気にするかもしれないが、そうでない人も多い気がする。

委員

新校舎が建つ場所ということで、「弥生」が良いと思うが、板橋区に弥生小学校があるので、「中野弥生」が良いと思う。

委員

本当にどれも良いと思ったが、「南中野」小学校となると、先程の意見のように南中野中学校と対と思われてしまう。今回の統合では、中学校1校と小学校2校で連携していくところもあるので、それは避けたいと思い、地域的なことから新校舎が建つ場所と考え「弥生」が良いかと思う。

委員

先日、タウンニュース「みなみ中野」の2月号に、南中野地域の歴史の記事が載っていたが、旧町名から新町名に変えるときに、住民参加による住居表示事業の進め方により、方南通りを境として北側を弥生町、南側を南台になったという内容であった。そういった歴史を考えたときに、統合新校の校名が、弥生町の「弥生」小学校というのも良いと思った。

委員

新たに学校を創るので、中野区にはまだないタイプの校名のつけ方も良いのではないかというところで、全部平仮名の「みなみの」が良いと思う。今、中野区内25校の中で平仮名が入っているのは「平和の森」だけなので、「みなみの」というのもまた、新しい学校のイメージに合っているのかと思った。

委員

実際、北には「緑野」という小学校と中学校があるので、「南中野」で中学校と同じ校名だと特色が見られなくなる。私としては「みなみの」という平仮名の校名が良いと思った。

委員

私は、小学校が弥生町にあるということで「弥生」がいいと思う。

副委員長

私は、「みなみの」が良いと思う。

委員長

欠席が二人いるけれども、現段階でどのような内訳になったか。

事務局

「中野弥生」が1名、「南中野」が2名、「みなみの」が9名、「弥生」が5名になる。

委員長

全委員から校名について意見をいただいたが、例えば欠席している2名の委員が「弥生」を選んだとしても、「みなみの」が一番意見の多い校名になる。それをそのまま統合委員会の意見として決めていいか諮りたいかがいかか。

—異議なし—

委員長

それでは、統合新校の校名候補は「みなみの」に決定する。

—全員拍手—

委員長

これからは、この校名をもとに統合に向けて進んでいく。校名が正式に決定するまでの流れについて、事務局から説明する。

事務局

本日の協議の結果については、校名候補が決まったとして今回の統合委員会のニュースに掲載する予定である。また、教育委員会へ報告することになるが、報告書の文案と報告日程については、委員長、副委員長と調整させていただき、進めていきたいと思う。

その後の予定としては、教育委員会で議決後、第2回定例会の区議会の議決を得て、正式に統合新校の校名として決まる。今後は、校歌と校章の協議が始まるが、正式に決まるまでは仮称という形の扱いになる。

委員長

それでは、教育委員会に報告するに当たっては、事務局を含めた正副委員長で、文案等について検討させていただきたいと思うが、それでよろしいか。

—異議なし—

議事(2) 統合新校の校歌の制作方法等について

委員長

それでは議事「統合新校の制作方法等について」にすすむ。事務局から資料について説明する。

■資料「統合新校の校歌の制作方法について」事務局からの説明

1 統合新校の校歌の制作方法について

① 校歌に入れたい歌詞や単語を募集する場合

募集範囲

A 校名募集時と同様の対象とする

中野神明小学校・新山小学校の児童・保護者、教職員、地域住民（地域の保育園・幼稚園の保護者、町会）

B 学校関係者のみを対象とする

中野神明小学校・新山小学校の児童・保護者、教職員

- ・校歌に入れたい歌詞や単語を統合委員会で選定し、専門家に作詞を依頼。
- ・作曲についても別途専門家に依頼。

② 校歌に入れたい歌詞や単語を募集しない場合

A 校歌に入れたい歌詞や単語を統合委員会の各委員から出す

- ・次回の統合委員会で、校歌に入れたい歌詞や単語について発表。
- ・各委員からの発表後、統合委員会で選定し、専門家に作詞を依頼。
- ・作曲についても別途専門家に依頼。

B すべて専門家に依頼

- 依頼先や依頼方法の検討を行う。

2 検討スケジュール（案）

- 2月、3月：検討方法の協議
- 4月：募集手続き（歌詞等の募集を行う場合）
- 5月：歌詞等の協議（依頼先、依頼方法の協議・決定）
- 11月：校歌決定

（参考：両校の校歌）

中野神明小学校 校歌	新山小学校 校歌
作詞 高野 辰之 作曲 信時 潔	作詞 古関 吉雄 作曲 福井 直秋
1 氷川の社 前にして 南に富士の 高嶺見る 我が神明の 学校よ 春は紅白 花匂う	1 風さわやかな 庭ひろく 翼きららに 鳥は舞い 富士の嶺のぞむ 空青く たのしい歌ごえ わきのぼる
2 果てしもわかぬ 武蔵野や 学びの道は 広けれど 教え守りて 己がじし 行くべき方に 進むべし	2 清く正しく すこやかに しげる若葉に 陽はおどり 希望花さく 道はるか 栄えよ新山小学校
3 我らがやがて 双肩に 担うべき世は かたくとも 鳩の和みと 誠もて 明るく強く 生きゆかん	

委員長

統合新校の校歌の制作方法について説明があったが、意見や質問があったらお願いしたい。

委員

先に協議の参考として、南中野中学校のときの検討方法を教えていただきたい。

事務局

南中野中学校の統合委員会では、統合する第一中学校と中野富士見中学校の生徒・保護者、教職員等関係者を対象に、校歌に入れたい言葉やフレーズの募集をした。506種類の言葉の応募があり、それをもとに、どのような言葉やフレーズを入れるか協議をし、その結果を作詞家に渡し制作を依頼した。依頼する専門家については、各委員から依頼したい作詞家・作曲家を推薦し、それをもとに委員長、副委員長と両校校長で協議し決定した。

委員長

それでは、校歌の制作について、どのような方法で行うか、意見があればお願いしたい。

委員

専門家に全て依頼するのではなく、歌詞に入れて欲しい言葉を参考に制作してもらったほうが良い。子どもたちにも考えてもらえば、新しく出来た校歌に愛着を持ってもらえると思う。

委員

子どもたちが、出来る限り地域や町会の人たちと接し、一緒に考えられたら良いかと思うので、学校関係者だけでなく、地域住民も募集対象にするのが良いと思う。

委員

募集するにあたっては、間口を広くするという意味でも学校関係者と地域住民への募集が良いと思う。

委員長

校歌に入れたい歌詞や単語を募集し、募集の対象は、学校関係者と地域住民とするとの意見が多いようだが、他に意見はあるか。特になければ、その方法に決定したいかがか。

—異議なし—

委員長

それでは、次回の統合委員会までに募集案を事務局に作成していただくということをお願いしたい。

議事(3) 統合新校の校章の制作方法等について

委員長

それでは議事「統合新校の校章の制作方法等について」にすすむ。事務局から資料について説明する。

■資料「統合新校の校章の制作方法について」事務局からの説明

1 統合新校の校章の制作方法について

① 校章の図案を募集する場合

募集範囲

A 校名募集時と同様の対象とする

中野神明小学校・新山小学校の児童・保護者、教職員、地域住民（地域の保育園・幼稚園の保護者、町会）

B 学校関係者のみを対象とする

中野神明小学校・新山小学校の児童・保護者、教職員

・応募のあった校章の図案の中から数点選び、専門家に依頼してデザイン化（手書きから製図）を行う。

・デザイン化したものから統合委員会で協議して選ぶ。

② 校章の図案を募集しない場合

A 統合委員会で校章の図案を決め、専門家にデザイン化を依頼

B すべて専門家に依頼

・デザイン化したものを数点提案してもらい、統合委員会で協議して決定する。

2 検討スケジュール（案）

2月、3月：検討方法の協議



4月：募集手続き（校章の図案を募集する場合）

5月：図案の協議

7月：校章決定、校旗の検討

※参考資料として、「緑野小学校の校章決定の流れ」を配付

(参考：両校の校章)

中野神明小学校 校章	新山小学校 校章
	
<p>【校章のゆらい】 現在の校章は、昭和16年に校名変更されたときに出来たもので、「鳩」の図案に、「神明」の文字を配し、背景の土台には中野区章の「中の」を組み合わせて図案化した。「鳩」は前身の桃園第四小学校の校章から受け継いだもので、そもそも、氷川神社境内の一部を校地として開校したことから、神社の森に群れ飛ぶ「鳩」に因んでおり、礼儀を重んじ、親孝行をすべきとの願いが込められている。</p> <p>「鳩に三枝の礼あり」(学友抄より) …小鳩は育ててくれた親鳩に敬意を表して、親鳩より三本下の枝にとまることより、礼儀を重んずるべき、親孝行をすべきことのため。</p>	<p>【校章のゆらい】 郷土に対する愛情と、児童のすこやかな成長を願う心情を表している。また、笹りんどうが生い茂り源氏蛭が飛び交っていたと言われていた。多田満仲氏の家紋であった笹りんどうと蛭を中に入れ、身を写し心をたやす鏡を外枠としている。「蛭の光で学問を修めた」という故事から新山小学校で学ぶ子供が自ら努力して、人間性の豊かな人に成長してほしいという願いが込められている。</p>

委員長

統合新校の校章の制作方法について説明があったが、意見や質問があったらお願いしたい。

委員

やはり校章も校歌と同じように募集するのが良いと思う。

委員

校章と校歌については、同じ時期に同じ方法で募集をかけて、応募のあったものを統合委員会で協議していく方法が良いと思う。

委員長

校歌と同じ制作方法とするとの意見があるがいかがか。

—異議なし—

委員長

校歌と合わせて募集するという意見についてはいかがか。

—異議なし—

委員長

それでは、次回の統合委員会までに募集案の作成を事務局にお願いする。

議事(2) その他

委員長

それでは議事「その他」にすすむ。次回の開催日について日程調整をする。

—日程調整—

委員長

では、次回の開催は3月15日火曜日午後6時30分から、場所は南中野区民活動センターとさせていただきます。時期が近くなったら開催通知を送付する。

それでは、本日予定していた議事は全て終了した。ほかに何か委員から意見があれば発言をお願いする。なければ本日の統合委員会は、以上をもって終了する。